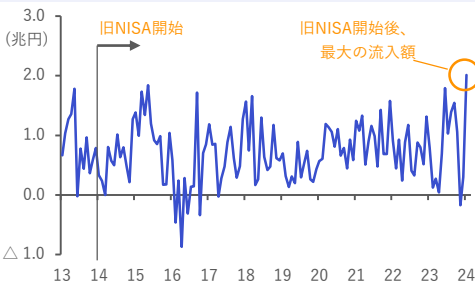


# りそな経済フラッシュ (新NISAによる株高と円安)

2024年 2月 27日  
りそなHD 市場企画部  
担当：荻谷

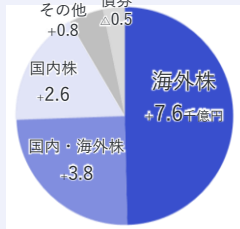
## “貯蓄から投資へ”が加速

### 【公募投信に最大の資金流入】



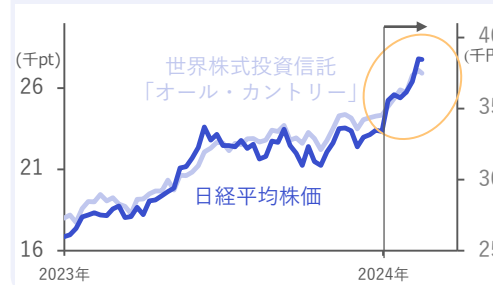
### 【株式投信の資金流入内訳】

大半の資金は海外株式へ流入  
2023/12対比の1月の流入額



## 新NISAへの期待感が株高へ

### 【1月以降株高が進行】

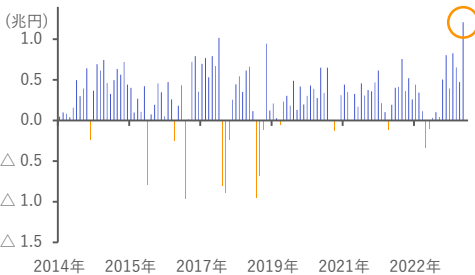


2024年に入って株価は大幅高となり、高値を更新  
→**新NISAを通じた資金流入への期待感が株高の1つの要因**



## 投信の資金は海外株式へ

### 【投信は過去最大の海外株を買越】



投資信託を経由した個人投資家の海外株式・投資ファンドの買越額は1月**1.2兆円**と過去最大を記録  
→**資金の多くは海外株へ**

## 円安圧力が発生

ケース1	海外株買越しの前提	ケース2
もし、1月の金額のうち「つみたて投資枠」割合33%※が継続した場合	発生する円売りフロー	もし、1月と同様のペースが継続した場合
<b>年間1.4兆円</b>		<b>年間11兆円</b>
→影響は大きくないものの、 <b>コンスタントな円売りが継続</b>		→2011年10月の過去最大の為替介入※規模と同額の <b>円安圧力へ</b> ※過去最大の介入、当時ドル/円は約4円急騰

※3分の1（「つみたて投資枠」120万円、「成長投資枠」240万円）  
出所:投資信託協会「投資信託概況」、Bloomberg

### ◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、**弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。**また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。**取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。**

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。